

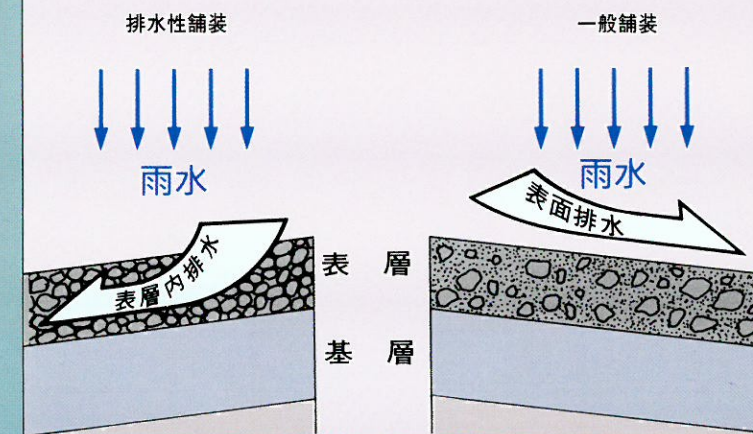
# 降雨時の視界・グリップを しっかり確保。 騒音低減にも貢献します。

今、環境問題、車社会の高度化への対応が、道路そのものにも求められています。道路に安全性、快適性を機能的に持たせることができれば。そんな発想から生まれてきたのが、排水性舗装です。排水性舗装は、透水機能を有するアスファルト混合物を車道表層に施工し、舗装体内部に連続的な空隙をもたせた機能性舗装です。

前田道路は、このセーフティー&アメニティーの可能性を追求した新時代の舗装法を「ドレーンミックス工法」とネーミング。独自の技術と経験で、さまざまな日本の気候、風土にお応えします。



排水性舗装と一般舗装の違い



## DRAIN MIX

●イメージフォト

### ドレーンミックス 工法の特長

- 当社独自の技術と経験により、ドレーンミックスバインダを開発。
- 従来のストレートバインダに比べ、動的安定度を高め、摩耗を低減しました。
- 優れた排水性による水はねやスモーク現象の低減効果が車両走行の安全性を確保し、また、夜間走行時の視認性を向上させます。
- 高速運転時におけるハイドロプレーニング現象を防止する効果があります。
- 車両走行時の騒音を低減する吸音効果があります。

ドレーンミックス混合物の性状例

使用バインダ	繊維(鉱物性)添加量 (%)	バインダ量 (%)	空隙率 (%)	動的安定度 (回/mm)	摩耗量 (%)
ドレーンミックスバインダ	0	4.5	20.6	2570	1.0
	0.5	5.0	20.3	5600	1.2
ストレート60~80	0.5	5.0	20.1	340	1.4

